

11月11日(月)三遊亭圓丸(えんまる)師匠をお招きし、5・6年生を対象に落語観賞会がありました。

圓丸師匠は本物の落語家の方で、笑点でおなじみの三遊亭小遊三さんなど、多くの落語家の方々ともお付き合いのある方です。

45分という限られた時間ではありましたが、その時間があっというまに過ぎてしまうほど、本物の落語を楽しむことのできた一時となりました。子ども達は、落語の良さを感じ、じっくりとその世界に浸っているようでした。学級では、「落語は想像力を高めるのにいいなと思いました」「長いはずなのに、すぐに終わってしまったのもっと続きが聞きたかったです」などの感想が出されたようです。

最後に圓丸師匠から、「口はなんのためにあるか分かりますか。私もそうですが、みんなも、口(ことば)を使って周りの人を楽しませたり、元気にさせるためにあるんです。決して人を傷つけるためにあるわけではありません」とお話をいただきました。



11月13日(水)には、同じく5・6年生を対象に、アスリート派遣事業が行われました。この日の講師は、元プロバスケットボール選手(U18 日本代表)の川面茜(かわづらあかね)さんです。

まずみんなで、一緒に楽しみながらドリブル、パスなどの基礎的な技術を学びました。後半はゲーム形式を取り入れ、メンバーを入れ替えながら、バスケットボール本来のゲームの楽しさを味わいました。

川面さんは、最後のお話の中で、「何かを上達しようと思うなら、今できていないことがわかることが大切」「人として、感謝する気持ちを忘れないで、これからも過ごしていってほしい。感謝することで、笑顔がふえ、楽しい人生になる」と教えていただきました。



目の前で、本当に活躍されている方々のお話をきいたり、体験したりすることができ、とても貴重な時間となりました。